

6月ののびっこ

6月と言えば梅雨、雨が多く降るとされる時期ですが、のびっこでは毎年6月に「あめの日サーキット」と題して雨をいろいろな方法で楽しみます。

今年初登場したのは、童謡「あめふりくまのこ」を目で楽しむ活動です。歌に合わせてページをめくっていくと雨粒が増えたり、くまが登場したりと次々変化していく様子に注目してくれました。歌詞に「さかながいるかとみてました〜♪」と出てくると、子どもたちの目の前にもおさかなが登場！目の前を泳いでいくさかなを追いかけて顔や目を左右に動かしたり、捕まえようと手を伸ばしたりとそれぞれの反応を見せてくれました。

さかなが触りたくてうずうずしてくる子どもたち…さかなの形をしたシールをぺたりと貼ってみます。「シールちょうだい」「(おともだちに) どうぞ」のやりとりの練習やシールを台紙からつまんでのはがしたり、持ち替えたりの手先の動きの練習が楽しみながらできました。



カラフルな雨粒も人気のコーナーです。スコップですくってボウルに入れてアイス屋さんになったり、傘をさした上から雨粒を降らせてもらって降ってくる様子や音が楽しくて「もう1回!」と身振り手振りでお願ひしたりなど、同じ雨粒でもいろいろな楽しみ方ができるようです。



梅雨の季節も全力で楽しむのびっこの子どもたちでした♪